

# 5団体に計50万円の助成

城陽みどりのまちづくり基金

## パナソニックオープンで募金

公益財団法人「京都地域創造基金」(深尾昌峰理事長)は2日、「城陽みどりのまちづくり基金」の2009年度助成分として、市内で活動する5団体に総額50万円が決まったと発表した。

同法人は、自立したNPO活動を資金面から支えるため昨年3月、京都NPOセンターが

10周年記念に設立した団体。

事業のひとつの形態として、一定の条件を満たした団体やグループ等が、特定のテーマの課題解決や地域ごと分野ごとなどの独自の支援プログラムを財団に提案し、運営に関わるスタイルがある。

「城陽みどりのまちづくり基金」は、昨年

秋、城陽カントリー倶楽部で開催された「2009 アジアパシフィックゴルフフチャンピオンシップパナソニックオープン」の会場や城陽市役所ほか公共施設での募金、城陽市内の市民、企業からの寄付により56万172円が積立られた。

総額50万円(1件5万5000円)を限度に、

昨年10月から11月にかけて、助成申請を受け、応募のあった5団体を有識者で選考した。助成交付決定団体及び事業内容、助成金額などは次の通り。

【NPO法人子育て支援隊あっとまーく】「みどりのまちづくり」への意識を高めるために、木津川右岸公園での記念植樹を行う。助成額9万円。

【くぬぎ村梅まつり実行委員会】「第3回くぬぎ村梅まつり」を通

して、「里山再生の協力者を募るPR活動」、「梅畑や柿畑の世話人を募るPR活動」などを行う。助成額8万円。

【城陽環境パートナーシップ会議】ゴーヤの種からの苗作りを行い、栽培した苗を育成ガイドブックとともに、保育園や幼稚園などの公共施設に配布し、グリーンカーテンの推進を図る。助成額5万円。

【城陽緑縁隊】城陽市の自然再生やみどりの普及活動をまちづくり

につなげるために、その目的と意義を伝え共有し合っフォーラムを開催する。助成額13万円。

【日本ボーイスカウト城陽第1団】城陽市内にて植樹祭を実施する。木津川右岸公園への植樹活動に向けて、団員全員及び市民が育樹学習会および苗木育成作業を行う。助成額15万円。

【藤本博】

# 城陽みどりのまちづくり基金 助成5団体決定

城陽市のゴルフ場で

昨秋に開かれた大会での募金を原資とした

「城陽みどりのまちづくり基金」の助成先がこのほど決まった。植

樹などの緑化活動に取り組む城陽市内の5団体に総額50万円が助成される。

まちづくり基金は、

公益財団法人「京都地域創造基金」(京都市

下京区)が城陽市の府

木津川右岸運動公園(仮称)の自然再生や市内の緑化推進を目的

に設置した。

助成先は▽NPO法人・子育て支援隊あつとまーく▽くぬぎ村梅

まつり実行委員会▽城陽環境パートナーシップ会議▽城陽緑縁隊▽日本ボーイスカウト城

陽第1団の5団体。

各団体は木津川右岸運動公園での植樹や公共施設での「緑のカーテン」普及、緑化フォーラム開催などに取り組む。

(洪谷哲也)